



JASDAQ

平成25年9月26日

各 位

会 社 名 株式会社ワンダーコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 日下 孝明
(JASDAQ・コード番号: 3344)
問合せ先 取締役管理本部長 塚田 英雄
(TEL: 029-853-1313)

当社連結子会社(株式会社新星堂)の固定資産の譲渡及び特別利益の発生
並びに業績予想の修正について

当社子会社である株式会社新星堂が、固定資産の譲渡及び特別利益の発生並びに平成26年2月期の業績予想の修正について、別紙のとおり公表しましたのでお知らせいたします。

なお、当社の平成26年2月期連結業績予想につきましては、本日当社が公表いたしました「特別利益の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

(添付)

株式会社新星堂の開示資料

以 上



平成25年9月26日

各 位

会 社 名 株式会社 新星堂
 代 表 者 名 代表取締役社長 阿曾 雅道
 (JASDAQ・コード7415)
 問 合 せ 先
 役職・氏名 執行役員 管理統括部長 長谷川 元
 電 話 029-860-7070

固定資産の譲渡及び特別利益の発生並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、会社法第370条の規定に基づき、取締役会を開催する事なく、書面による提案を行い、平成25年9月26日までに全取締役より書面による同意を取得し、下記.1のとおり固定資産の譲渡を決議いたしました。尚、本提案に関し、監査役からの異議はございませんでした。それに伴い特別利益が発生いたしますので、平成25年7月1付「平成26年2月期第1四半期決算短信[日本基準] (非連結)」で公表いたしました平成26年2月期の業績予想を下記.2のとおり修正いたします。

記

1. 固定資産の譲渡及び特別利益

(1) 譲渡の理由

資産効率の向上と財務体質の強化のため、下記物件を譲渡することとしました。

(2) 譲渡資産の内容

資産の内容及び所在地	帳簿価額	譲渡予定価格	現況
千葉県柏市柏一丁目 822番22号 土地 649.97㎡ 建物 2,868.15㎡	7億99百万円	20億00百万円	当社柏店

(3) 譲渡先の概要

譲渡先は国内の不動産事業者ですが、譲渡先との取り決めにより公表を控えさせていただきます。

なお、当社と譲渡先の間には、資本関係、人的関係、取引関係、関連当事者として特記すべき事項はございません。

(4) 譲渡の日程

平成25年9月26日	取締役会決議
平成25年9月26日	譲渡契約締結
平成25年10月末日	物件引渡日 (予定)

(5) 特別利益の内容及び金額

固定資産売却益 約11億78百万円

(本件譲渡に伴う譲渡価格から譲渡資産の簿価と売却費用を差し引いたものであります。)

当該売却益を平成26年2月期第3四半期に特別利益として計上する予定であります。

(6) 今後の見通し

本件の資産譲渡後も柏店の営業は継続をいたします。

尚、平成26年2月期の業績予想につきましては、下記2.の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 平成26年2月期の業績予想

(1) 平成26年2月期 第2四半期累計期間業績予想数値の修正

(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,770	△70	△70	△110	△15.61
今回修正予想 (B)	8,683	111	116	227	31.38
増減額 (B-A)	△1,087	181	186	337	
増減率 (%)	△11.1	—	—	—	
(ご参考) 前第2四半期実績 (平成25年2月期 第2四半期)	12,148	△183	△76	△151	△21.54

(2) 平成26年2月期 通期業績予想数値の修正

(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	19,900	70	80	0	0.0
今回修正予想 (B)	19,900	250	270	1,440	198.77
増減額 (B-A)	0	180	190	1,440	
増減率 (%)	0.0	257.14	237.5	—	
(ご参考) 前期実績 (平成25年2月期)	23,590	△1,016	△917	2,155	305.84

当社は平成25年9月1日を効力発生日として普通株式5株を1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、平成26年2月期第2四半期及び平成26年2月期の業績予想における1株当たり四半期純利益及び1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載しております。

3. 修正理由

①平成 26 年 2 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正

当第 2 四半期累計期間の業績予想の売上高につきましては、音楽ソフト及び映像ソフトの新規発売タイトル数が不足等により、業績予想より下回った 86 億 83 百万円となる見込みです。

また、たな卸資産の収益性の低下による簿価切り下げ額の減少や経費削減による販売費及び一般管理費の減少などで、営業利益は 1 億 11 百万円、経常利益は 1 億 16 百万円となる見込みです。また、本社土地建物の売却による固定資産売却益の発生により四半期純利益は 2 億 27 百万円と予想を上回る見込みとなりました。

②平成 26 年 2 月期通期業績予想数値の修正

通期業績予想の営業利益、経常利益につきましては、第 2 四半期累計期間の業績予想の上昇分を加味しており、当期純利益は、上記特別利益の発生により、予想を上回る見通しとなりましたので、平成 26 年 2 月期通期の業績予想を修正するものであります。なお、売上高につきましては、従来予想から変更はございません。

(注) 本業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的と考える一定の前提に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と大きく異なる可能性があります。

以 上